

本当に自身で やりますか？

自分でIaaSからDrupalホスティングを構築する際の隠れたコストと問題点



目次

03

DRUPALとDIY ▶

DIYは想像するよりも難しい

05

DIYの隠れたコスト ▶

コストが膨らむ可能性

11

ホスティングプラットフォームの要件 ▶

お客様の期待に応えるために

16

DIYでの利用を避ける ▶

未来の組織のために

はじめに

Drupalを使用している企業は、Drupalのパワーと柔軟性を理解しています。Drupalはオープンソース技術であり、ソフトウェアが無料であることを意味します。しかし、Drupalはフリーであることを超えて、世界最大規模で最も革新的なオープンソースコミュニティの1つによってサポートされています。

このコミュニティは、組織のニーズだけでなく、進化し続ける世界中の顧客の要求に基づいて新しい機能や統合を継続的に提供しています。コミュニティによる貢献はすべてのDrupalユーザーが利用でき、Drupalユーザーが新しいテクノロジーを採用する際に、プロプライエタリなプラットフォームのユーザーよりもメリットを感じ取れる理由の一つとなっています。

Drupalの柔軟性、適応性、そして広範囲を網羅するコントリビューターコミュニティは、顧客の期待に応えることを容易にします。しかし、DIYによってDrupalアプリケー

ションを常に利用可能にし、開発者がデジタル体験を構築するために必要なツールをすべて持っていることを保証するために必要なインフラストラクチャを作成し、維持しなければならないとなると、マネジメントは途端に複雑になり、費用がかかることとなります。また、もっと悪いことには、Drupalのメリットである柔軟性が失われてしまう可能性もあります。

なぜDIYは賢い選択と言えないのか

DIYのDrupalホスティングを詳しく見る前に、DIYが複雑ではないシナリオでどのように展開されるかを見てみましょう。

DIYプロジェクトを試したことがある人は、想像よりもはるかにDIYが難しいことをよく知っているでしょう。初めはメンテナンスやセットアップ要件などの短いリストとして始まるものの、すぐにやるべきことの多さに圧倒されるようになります。プロジェクトが複雑になればなるほど、コストも時間もより多くかかるものになります。ほとんどの場合、予想以上に時間がかかり、作業が滞ったり、全く完了しなかったりします。

DIYはあなたのシンクの詰まりを修正するために理にかなっているかもしれませんが、経験豊富な配管工ではない場合は、新しいラジエーターや浄化システムをインストールしたいとは思わないでしょう。これはDrupalのホスティングでも同じです。

幸いなことに、課題や悩みを避けながらDrupalのパワーを活用する方法があります。

このebookでは、企業におけるDIYのDrupalホスティングの課題について説明します - 隠されたコスト、セキュリティリスク、そして必要な継続的メンテナンスについてです。

第1節：

DIYの隠れたコスト

コストが膨らむ可能性

DIYの隠れたコスト

組織が自分たちで何かをしようとする誘惑に駆られる理由の1つに、最終的に行うことになる作業やプロジェクトの全範囲を考慮できていないことが挙げられます。確かに、Drupalは無料で、ホスティングは安いように見えますが、Drupalで何をするかをサポートするすべてのインフラストラクチャを構築し、管理しなければなりません。これは非常に手間のかかることになるかもしれません。

社内が必要となる作業工程の全範囲を考慮することは難しい

スケーラブルでセキュアなインフラの構築

直ぐにでもホスティングのインフラを構築する必要があるとき、オンプレミスかクラウドかを選択し、そこからストレージ、データベース、ファイルシステムを設定して、ウェブサーバー、キャッシング、ロードバランサー、コンテンツ配信ネットワーク (CDN) をセットアップしなければなりません。

その後、可用性を確保するための監視・管理ツールを導入する必要があります。しかし、可用性を監視するだけでは十分ではなく、プラットフォームに耐障害性を構築し、インフラストラクチャのすべての側面で自動的に需要に対応できるように拡張できる必要があります。そのため、Drupalアプリケーションが突然何千人、何十万人もの顧客にアクセスされたとしても、インフラは十分に対処できる状態になっている必要があります。

しかし、それだけでは十分とは言えません。サイトがダウンする原因はトラフィックだけではなく、インフラそのものにもあります。このインフラストラクチャ全体の可用性を高め、プライマリ・インフラストラクチャに何かが起こった場合に備えて、安全に事業を継続する計画を策定しておく必要があります。

Drupal アプリケーションをサポートするインフラが十分なパフォーマンスを発揮し、利用可能で、回復力があることを確認したら、開発環境をセットアップしてサポートする必要があります。開発環境は開発者が使用しているシステムと互換性があり、開発者は効果的に作業するために必要なすべてのリソースを持っていなければなりません。

これに加えて、サイトは安全である必要があります。これは、インフラストラクチャのすべてのコンポーネントのセキュリティを確保し、アプリケーションのセキュリティを確保することを意味します。また、HIPAA、PCI、FedRAMP などの特定のコンプライアンス基準の要件を満たす必要がある場合は、さらに複雑になります。



リソース、時間、機会損失

すべての設定が完了したら、もう終わったと思うかもしれませんが、それはトリックです。最新のEC2ノードを使用しているかどうかの確認から、進化し続けるインフラストラクチャのセキュリティのベストプラクティスの実装まで、ホスティングプラットフォームのメンテナンスには週に何時間もの時間がかかり、チームには多大な労力が必要です。

また、社内で作業を行うことにした場合、ITチームは必要な専門知識を持っていますか？そうでない場合、どのくらいのトレーニングが必要でしょうか？どのくらいの時間がかかりますか？

社内の開発者は才能があり、高い能力があるかもしれませんが、しかし、Drupalアプリケーション自体のイテレーションを行うことができるのに、クラウドサーバーやストレージ、データベースの管理に時間を費やしてもらいたいと思いますか？インフラストラクチャのセットアップは彼らの時間を最も有効に使っているのでしょうか？Eコマースサイトを最適化したり、顧客に魅力的なクロスチャネルのデジタル体験を提供するなど、収益を生み出すイノベーションに集中した方が良いのではないのでしょうか？



様々なコストがかさむ

最終的には、メンテナンスと緊急のトラブルシューティングへの対応に集中している間に、チームはDrupalアプリケーションの開発に費やすことができた時間を失うこととなります。これは、企業の戦略的イニシアティブに向けて進めることができたはずの貴重な進展を失うことを意味します。インフラストラクチャの監視やガバナンスに必要なすべてのものを含む、クラウド管理を処理するための適切なツールを用意しない限り、コストとリスクは大きくなります。



Drupalサイトを単独でホスティングすることの大きなリスクは、市場投入までのスピードが遅くなることです。企業はインフラストラクチャの設定やDevOpsにかなりの時間を投資する必要があり、これは市場投入のスピードに影響を与え、ウェブサイト構築の以外の作業に時間を割くことになります。また、長期的には総コストが高くなるリスクもあります。

RICARDO OSUNA, SENIOR DIRECTOR OF STRATEGIC PARTNERSHIPS, FFW



第二節:

ホスティングプラットフォーム フォームの要件

お客様の期待に応えるために



ホスティングプラットフォームの要件

Drupalアプリケーションをセルフホスティングする際に発生する複雑な問題を避けるために、プラットフォームプロバイダを選択することができます。これは簡単なことのように思えるかもしれませんが、コンテンツの可用性とデータのセキュリティに対する顧客の期待は高いものです。セキュリティ上の不備があれば、あなたの会社の評判が危うくなります。コンテンツの配信速度に問題があれば、顧客は別のサイトに移動してしまいます。

ホスティング・プラットフォームは安全で、業界特有の規制に準拠し、可用性と拡張性が高くなければなりません。

心配のないセキュリティとコンプライアンス

サイトセキュリティの維持と更新は、終わりのないプロセスです。セキュリティの脅威を監視する必要があるのは、ITインフラストラクチャのいくつかの部分でしょうか？組織内のITセキュリティ担当者がDrupalクラウドだけに集中していない場合、どの程度のリスクにさらされているのでしょうか？あなたのDrupal環境が常に安全であることを確認するのに十分なリソースと人員を持っていますか？

スタックのすべてのレイヤーが安全であることを確認することが不可欠です。アプリケーションとインフラストラクチャの両方のレベルでセキュリティを確保する必要があります。また、コンプライアンス基準を満たし、その要件を満たす能力も必要です。

ホスティングプラットフォームは、以下のものを備えていなければなりません：

- ／ 独立した第三者機関が実施する様々な業界特有のコンプライアンス監査と認証
- ／ 強力なアクセス制御と認証制御を内蔵し、異なるファイアウォール制御も可能
- ／ 半年に一度の第三者侵入テスト
- ／ 継続的に実施されるシステムセキュリティの詳細なモニタリング
- ／ 継続的なモニタリング活動の四半期ごとの評価
- ／ サーバーとWebアプリケーションの脆弱性を月次でスキャン
- ／ 毎月のオペレーティングシステムのスキャン
- ／ 毎月のデータベーススキャン

継続的なモニタリングとサポート

Drupalホスティングプラットフォームとその上で実行されている複数のアプリケーションを管理している社内のチームには、最適化するために必要な統合を構築するための時間も意欲も専門知識もない可能性が高いでしょう。チームメンバーは、どうしても、問題が起きてしまったときに修復しなければならないだけでなく、Drupalの最新の開発に追いつき、新しいパッチをインストールしなければなりません。以下のようなサポートリソースと機能を持っていることが重要です。

- // 24時間365日利用可能なDrupalの専門家チーム
- // インフラとアプリケーションの両方をサポートするサポートチーム
- // 99.95%のアップタイム保証
- // 文書化されたコンティンジェンシープランを毎年見直し、テストを実施



高度な可用性、スケーラブルなインフラストラクチャ

ウェブプラットフォームが十分にスケーラブルかどうかを判断する際には、2つの重要な質問があります。

- // **トラフィックの急激な増加に対応するために、ウェブサイトの容量を拡張することができますか？**
- // **あなたのプラットフォームは、追加サイトの急増に対応できますか？**

ホスティングプラットフォームが増加したワークロードの下でも実行し続けることを確認する必要があります。また、ウェブトラフィックの急激な急増に対応するために、プラットフォームを自動的に拡張できることを確認する必要があります。これらの突然のトラフィック増加は、販売戦略やプロモーション、休日、天候や時事問題による特定の製品やサービスの突然の需要などから発生する可能性があります。自動的な拡張性がなければ、顧客はレスポンスの遅れを感じ、ブランドや収益にダメージを与えることになります。

また、企業組織では、数十、数百、数千のデジタル資産からなる複雑なデジタルアセットを管理しなければならないことがよくあります。これらすべてのサイトを大規模に構築し、維持し、最適化することは、大きな課題です。適切なインフラストラクチャがなければ、最適化は不可能です。



理想的なパートナーシップとは

ジョージ・ワシントン大学はDIYのDRUPALホスティングをやめた

ジョージ・ワシントン大学は、コミュニティが期待するプレミアムサービスを維持するために、サイトの信頼性と運用効率の両方を保証するデジタル体験プラットフォームを必要としていました。大学内部のインフラとデータベースが予測不可能なITコストを導入していたため、ウェブサービスチームがプラットフォームの刷新に集中することができませんでした。

ジョージ・ワシントン大学のチームは以前からDrupalを使用していましたが、大学は以前からインフラとデータベースを内部でサポートしていました。このDIYのアプローチは、データセンター間のフェイルオーバーをナビゲートしなければならないなど、さまざまな課題を生み出していました。このような設備の問題は、予測不可能なITコストを導入しただけでなく、ウェブサービスチームがプラットフォームの刷新に注力し、各大学や学部をサポートすることを妨げていました。

ジョージ・ワシントン大学のチームがDIYホスティングの代替案を検討し始めると、Acquia Site Factoryが大学のビジネスニーズをサポートするのに最も適したソリューションとして浮上りました。

アクイアのマルチサイトアプローチは、ジョージ・ワシントン大学のプラットフォームがアップデートの管理やサイトのネットワーク全体でセキュリティとコンプライアンスを維持するために必要なメンテナンスを提供し、完全に管理されたクラウドに任せられることを意味していました。これにより、大学の様々な学部や学科向けに何百ものサイトをシームレスにプロビジョニングすることが可能になりました。Acquia Site Factoryは、すべてのアップグレードとセキュリティパッチの管理も行っているため、GWにはその必要がありません。大学は現在、独自のコードベースのアップグレードとコミュニティが必要とする最適なサービスの提供に集中することができます。



第3節：

DIYでの利用を 避ける

未来の組織のために



本当に自身でやりますか？

DIYでの利用を避ける

これまで説明してきたように、DIYは時間、お金、リソースの面で継続的なコストを負担することになります。サポート、メンテナンス、セキュリティの問題は尽きることがありません。

さらに悪いことに、DIYは開発者にもっと重要な仕事から目をそらし、市場投入のスピードを遅らせることで、本当の機会費用を課します。

DIYで失われた収入や機会をすべて金額に換算するのは難しいかもしれませんが、長期的に見ればパートナーと一緒に作業するよりもコストがかかることは間違いありません。」

DIYによって失われた収益と機会をすべて金額に換算するのは難しいかもしれませんが、長期的に見れば、パートナー、特にコンテンツの可用性と顧客のデータのセキュリティを保証するプラットフォームを持っているパートナーと一緒に作業するよりも、確かにコストがかかります。

アクイアは10年以上にわたり、あらゆる規模の組織に一流のDrupalホスティングプラットフォームへのアクセスを提供してきました。私たちの目標は、お客様が顧客に体験を提供することに集中できるように、お客様のDrupalアプリケーションが利用可能で安全な状態であることを保証することです。

私たちは、アクイアがDrupalのデジタルエクスペリエンスを作成するためのエンタープライズグレードのプラットフォームとして業界をリードしていると信じており、私たちの共同顧客との実績に基づいて彼らのDrupalクラウドを推奨します。AcquiaはAWSの価値を拡張し、顧客が過剰なコストをかけずにイノベーションを起こし、より早く市場に投入できるようにしてくれます。

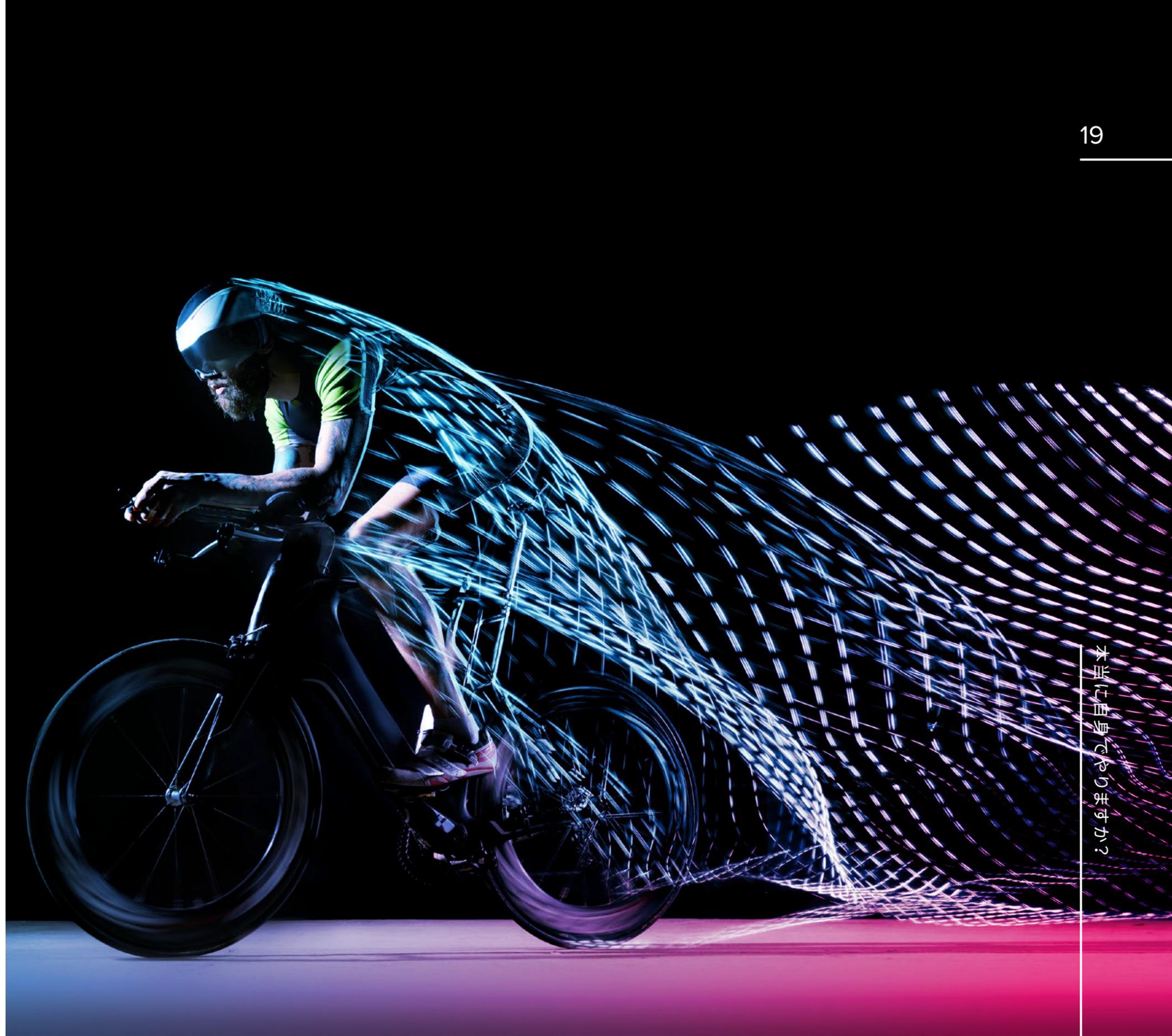
DARREN HAUS, PRINCIPAL ADVISORY CONSULTANT, SHARED DELIVERY TEAMS,
AMAZON WEB SERVICES



市場投入の時間を短縮

Drupalアプリケーションの開発に関しては、アクイアは何も邪魔にならないようにすることに専念しています。アクイアのビルトイン開発者ツール、ワークフロー、完全に管理されたプラットフォームにより、遅延や不確実性を排除することができます。アクイアは、より良いデジタル体験を提供するための完全なソリューションを提供します。アクイアを使用することで、市場で最もユーザーフレンドリーなローコードソリューション、内蔵CDN、アプリケーションパフォーマンス管理 (APM) など、Drupal アプリケーションの構築に必要なすべてのツールを手に入れることができます。

アクイアは、従来のCMSツールを使用した場合の半分以下の時間で、美しく、パワフルで拡張性に優れたブランドに準拠したウェブサイトを構築することができます。Site Factory と Site Studio を使用することで、ブランドに準拠したサイトを大規模に構築し、迅速に立ち上げるための、市場で最も直感的なツールセットを手に入れることができます。さらに、アクイアはDrupal 9へのアップグレードのための実行可能なフレームワークを提供し、スムーズでシームレスな移行を可能にします。



最も安全でシンプルなプラットフォーム

アクイアはセキュリティにも深くコミットしています。セキュリティとインフラストラクチャの監視サービスを提供し、24時間365日体制でサポートしています。アクイアのセキュリティは、社内および独立した第三者機関による監査も受けています。その結果、当社のプラットフォームは、SOC 1、SOC 2、PCI、HIPAA、FERPA、ISO 27001を含む、すべての主要な規制フレームワークとポリシーに準拠しています。実際、アクイアは競合他社よりも多くのセキュリティ基準に準拠しています。例えば、アクイアは現在の市場で最高のセキュリティ基準であるFedRAMP (Federal Risk and Authorization Management Program) の要件を満たしている唯一のDrupal PaaSです。

アクイアの高度に安全なプラットフォームを活用することで、セキュリティの維持に費やされていた時間とリソースを取り戻し、より収益性の高い取り組みに振り向けることができます。



積極的な24時間体制のエキスパートサポート

アクイアのエキスパートサポートチームは、お客様のウェブサイトを24時間365日体制でサポートし、99.95%のプラットフォームの稼働率を保証します。アクイアはお客様のアプリケーションが常に利用可能であり、お客様のチームが24時間体制で完全にサポートされていることを保証します。この保証に加えて、アクイアのサポートチームはアプリケーションレベルのサポートも提供しています。

深いDRUPAL体験を可能にする

アクイアほどDrupalの専門知識が高い組織はありません。アクイアはDrupalプロジェクトへの最大の貢献者であり、Drupalに関して最も深い経験を持っています。実際、アクイアの創設者であるDries BuytaertはDrupalを創設した本人です。彼以上の深い経験はありません。

もしあなたがDrupalを利用しているのであれば、DIYでDrupalホスティングをするという継続的な悩みを避けるためにアクイアを活用するのが最善の方法です。あなたの同僚、あなたの顧客、そして未来の自分が選択の正しさを証明するでしょう。



より詳しい情報を をみる

アクイアのDrupalクラウドホスティングとDIY
の比較をする

[LEARN MORE ▶](#)

Acquia

ACQUIA.COM

ACQUIAについて

Acquiaは、組織がWebサイトやデジタルアプリケーションを介して大規模に顧客を構築、ホスト、分析、通信できるようにするオープンデジタルエクスペリエンスプラットフォームです。信頼できるオープンソースリーダーとして、適応型インテリジェンスを使用して、CXリーダーのビジネス成果を向上させます。

